

## 2020～2021年度

### 国際会長のメッセージ

#### 「思いやりと多様性で結束する」

ライオンズクラブが誕生してはや100年がたち、新しい100年に向けて活動を始めています。奉仕は私たちの道のりで、ともに足を踏み出し続けなければなりません。

コロナウイルス（COVID19）の大流行による未曾有の試練は、世界、地域社会、ライオンズの活動にも影響を及ぼしています。世界は今まで以上に思いやりを必要とし、これまで以上にライオンズを必要としています。一人ひとりが、その多様な才能、経験、文化を私たちの奉仕につぎ込む必要があります。

#### ◆地区スローガン

「人の環 心の和 奉仕の話 We Serve」

#### ◆地区ガバナーキーワード

『One for All, All for one』

（「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために！」）

#### 【基本方針】

地区として、国際協会の方針に基づき奉仕の必要とされる下記5つのグローバル重点分野に取りくみます。「糖尿病」「視力保護」「食糧支援」「環境保全」「小児がん」

#### 【基本目標】

- 1、会員増強・・・目標 会員維持を第一に掲げています。
- 2、LCIF・・・目標 シェアリング・マッチングによるLCIFの活用、並びに地区LCIF寄付金総額120万ドルを目指す。キャンペーン100の最終目標年度。
- 3、奉仕事業  
会員数の減少により継続奉仕事業もクラブに負担となってきた現状もみられる。会員が他のクラブの気になる奉仕事業があれば参加できる雰囲気を作れるようなクラブになってもらいたい。奉仕事業に参加できる雰囲気が新しい仲間づくりにつながる。
- 4、合同例会  
例会の運営方法もクラブごとに考えて行く時期が来ていると思われる。楽しい例会であれば出席率も上がる。合同例会で行えば、他のクラブから何らかのヒントが得られるかもしれません。出会いがあり、風通しが良いクラブ、ゾーン、リジョンになってもらいたい。各クラブそれぞれの事業委員会が有るかもしれないが、奉仕活動を例会でグループワークのように語り合い新しい発見、新しい方向を見つけて頂きたい。

#### 【活動方針】

- 1、グローバル・アクション・チーム（GAT）  
GATは、ライオンズと国際協会との強力な架け橋となる組織。
- 2、奉仕事業  
本年度より3つの委員会を一つにまとめて『奉仕事業委員会』としました。クラブは集約しなければならないものではなくクラブ独自の委員会で奉仕事業を続ければ良い。
- 3、My L I O N 全ての会員が登録できるもの。全世界の会員が読むことができる。My L C I 会員動静を国際協会に報告するもの。My L I O N に登録済の会長・幹事、一定の要件を備えた事務局員が報告できる。